

  
2022  
あきたキッズ  
プログラミング  
アワード  
～未来を変えるのは君だ!～

## 2022 あきたキッズプログラミングアワード 開催要項

- |        |   |
|--------|---|
| ① 対象   | 小学1年生～中学3年生の個人または3人までのチーム<br>秋田県内に在住し、2023年3月31日時点で上記に該当する方   |
| ② テーマ  | 「みんなの未来」<br>自分の未来、大切な人の未来、地域の未来。<br>みんなの明るい未来のために役立つような<br>アイデアが詰まった未来志向の作品を募集します。  |
| ③ 募集要項 | ○アイデア部門／プログラミングで実現可能なアイデアを競います。<br>○ソフトウェア部門／オリジナルソフトウェアの発想力や完成度を競います。  |
| ④ 応募期間 | 2022年7月10日（日）～2022年9月11日（日）   |
| ⑤ 応募条件 | 個人または1チーム1作品。<br>テーマに沿った作品であること。<br>プログラムは、ジャンル・言語・作品ツール・機器は問いません。<br>すでに公開された作品・他大会との重複応募、受賞作、その他発表済み作品の応募も<br>可能。その場合は、応募歴を記載してください。<br>※1人が複数のチームに所属することは不可。                                 |
| ⑥ 応募方法 | 公式サイト専用フォームから必要事項を記入のうえエントリー登録を行います。登録後、あきたキッズプログラミングアワード実行委員会事務局（以下、事務局）からエントリーシートを送付します。エントリーシートに必要事項を記入のうえ、事務局へ返信（メールまたは郵送）してください。<br>公式サイト： <a href="https://akpa.jp/">https://akpa.jp/</a> |
| ⑦ 送付先  | 〒010-8601 秋田市山王臨海町1-1 秋田魁新報社営業局内<br>あきたキッズプログラミングアワード実行委員会事務局宛  |

エントリーシート提出締め切り：2022年9月11日（日）必着  
メール：info@akpa.jp

⑧ 審査項目

アイデア部門  
テーマ性・発想力・表現力・実現性等を総合的に評価します。  
ソフトウェア部門  
テーマ性・発想力・表現力・技術力等を総合的に評価します。

⑨ 審査日程

▽一次審査 2022年9月中旬  
書類審査  
▽二次審査 2022年10月上旬  
アイデア部門：作品のプレゼンテーション動画を審査  
ソフトウェア部門：作品のプレゼンテーション動画・プログラムを審査  
▽ファイナリスト決定 2022年10月下旬  
各部門からファイナリスト5組（計10組）を選出  
▽ファイナル（最終審査） 2022年12月11日（日）  
WEBライブ配信（予定）  
アイデア部門：作品のプレゼンテーション動画を審査  
ソフトウェア部門：作品のプレゼンテーション動画・プログラムを審査

⑩ ファイナル  
審査員  
（予定）

秋田魁新報社 取締役 デジタル・DX 推進担当	加藤 卓哉
秋田大学教育文化学部 地域文化学科 教授	林 良雄氏
秋田県立大学 システム科学技術学部 情報工学科 准教授	廣田 千明氏
秋田工業高等専門学校 校長補佐 専攻科長 電気・電子・ 情報系 教授	伊藤 桂一氏
（株）ゼロニウム 代表取締役	伊藤 茂之氏

⑪ 賞

各部門から優勝者各1組

⑫ 表彰

賞状および副賞

⑬ その他

小学生の最上位者は、2023年3月5日（日）に開催する「2022 全国選抜小学生プロ  
グラミング大会」へ出場できます。  
※参加対象は、小学1年生から6年生までの個人またはチームです。

⑭ 連絡方法

本アワードは、原則としてメールで連絡を行います。受信ならびに随時確認が可能なメールアドレスを登録してください。開催期間中にメールアドレスの変更等がある場合は、事務局までご連絡ください。急な連絡が発生した場合は、お電話で連絡をさせていただく場合があります。団体代表者の連絡先は、主催者側が代表者に連絡のとれる先を登録してください。連絡がとれない事情が発生した場合は、事務局までご連絡ください。

⑮ 注意事項

応募作品の著作権は、応募者に帰属します。

応募作品に使用するソースコード・画像・音楽等の各種素材は、著作権を侵害していないものに限りま。

応募に関する費用は、全て応募者が負担するものとします（大会応募に必要な機器等を含む）。

本アワードに応募した作品は、主催・共催・後援・運営協力・企画協力・弊実行委員会・協賛社が、マスメディア・提携サイト・出版物などの媒体に無償で使用することがあります。

応募者は、親権者の同意を得た上で応募を行うものとします。

審査結果についてのお問合せは、受け付けません。

応募者が作品に応募したことに起因して応募者、または第三者が被った被害及び損額に関して、主催者側は一切の責任は応じません。

入力いただいた個人情報は、本アワードに関連する事項にのみ使用いたします。

応募をもって、本要項の記載内容に同意したとします。

主 催 秋田魁新報社

共 催 秋田大学、秋田県立大学、秋田工業高等学校専門学校

後 援 秋田県、秋田県教育委員会、(一社)秋田県情報産業協会、(一社)共同通信社、  
(株)共同通信社、経済産業省、デジタル庁

運 営 協 力 秋田コア ビジネスカレッジ、アイネックス

企 画 協 力 秋田県子どもプログラミング教育研究会会長 廣田千明(秋田県立大学 准教授)

事 務 局 あきたキッズプログラミングアワード実行委員会(秋田魁新報社営業局内)

2022年7月

あきたキッズプログラミングアワード実行委員会